

実施主体3者の紹介



大阪ガス都市開発は、Daigasグループの中でライフ＆ビジネスソリューション事業を担う中核会社であり、将来に貢献するまちづくりを行うデベロッパー。京都においては、日本初の民間運営リサーチパークである「京都リサーチパーク」の開発を行い、京都リサーチパーク(以下、KRP)と連携し30年以上運営。



京都信用金庫は、1971年に日本で初めて「コミュニティ・バンク」を提唱。人と人、事業と事業をつなげ、心豊かな地域社会を創ることに力を注いできた。その想いを形にした、共創施設「QUESTION」では、人や事業を繋げるビジネスマッチング、寄ってたかって課題を解決するプロジェクトを、コミュニティマネージャーが実践している。



龍谷大学は、1639年から京都に根差し活動してきた、約2万人の学生を有する総合大学。行動哲学に「自省利他」を掲げ、社会に貢献できる人や活動を生み出し、SDGsや社会変革に向けた取り組みや地域社会との連携などを、他大学に先駆け取り組んでいる。

共創HUB京都 建物構成



【建物】

- ・1～4Fをガラス張りとし、地域との繋がりを創出
- ・高倉通にブリッジを接続し、アクセス性を向上
- ・北側にテラスを設け、京都芸大との連続性を表現

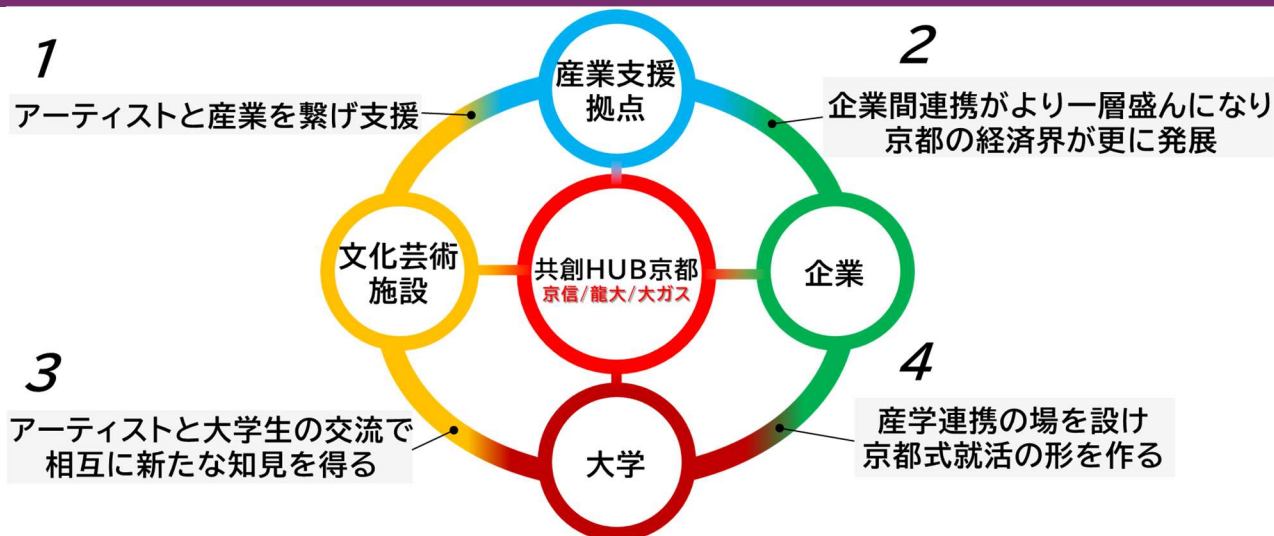
※2027年度中の開業を想定

【中央広場】

- ・多様な人が交流する場
- ・イベント開催で賑わいを創出
- ・アート展示なども実施
(京都芸大とも連携)



共創HUB京都が京都に起こす変革



京都にて長年活動してきた我々3者がこの地に根差し、豊かなリソースを有機的に結び付けることで京都のポテンシャルをさらに発揮、**次代の担い手が活躍し続けることが出来る仕組みづくりを行う**

コミュニティマネージャー(CM)

多様なリソースや人と人の交わりを促し、新しい価値を生み出していく人材

CM活動→関係人口増加→CM増加→地域活性化

・本拠点に集う人々を巻き込み・増やすために、お節介を焼く本拠点で中核の役割を担う機能

・共創HUB京都を構成する3者からコミュニティマネージャーとなる人材を配置

・活動を通して本拠点から適正人材を採用し、ワンチームとして持続的に活動

・産学官の垣根を越え、企業・生活・地域社会の課題解決に最適なつながりを生み出す



共創HUB京都内のリソース

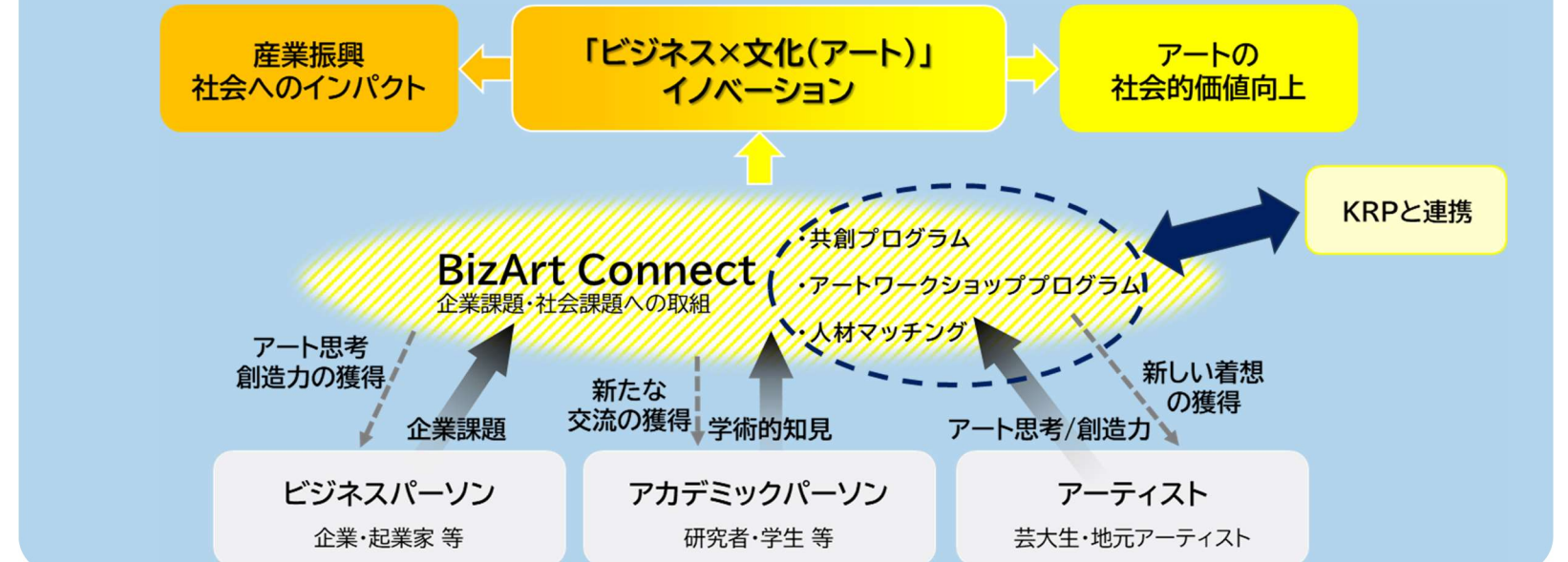
京都市各地の他運営拠点

各種ネットワーク

And more.

共創HUB京都 機能・提供コンテンツ

BizArt Connect【ビジネス×文化(アート)】



■QUESTION京都駅前

地域の起業家のスタートアップを支援
シェアラウンジやシェアオフィスなどの機能も備え共創のキッカケを創出

■龍谷Unlimited Lab

従来型の大学キャンパスでの展開を超えた「学び」や「成長」の機会を提供
社会変革や価値創造を牽引する人材を育成

■交流型住宅

入居者同士の交流を促進し、コミュニティ形成や切磋琢磨による創発を促す
ここで暮らした人材が、社会課題解決の担い手となることを目指す

【VIVITA】アートワークショップ

学生が主体となり、地域の子どもたちとモノづくりを行うプロジェクトを実施
次世代のクリエイティブ人材育成に寄与



【寺田倉庫】アートスペース

アート作品の展示・販売を実施
京都芸大内「学外連携・政策連携スペース」とも連携

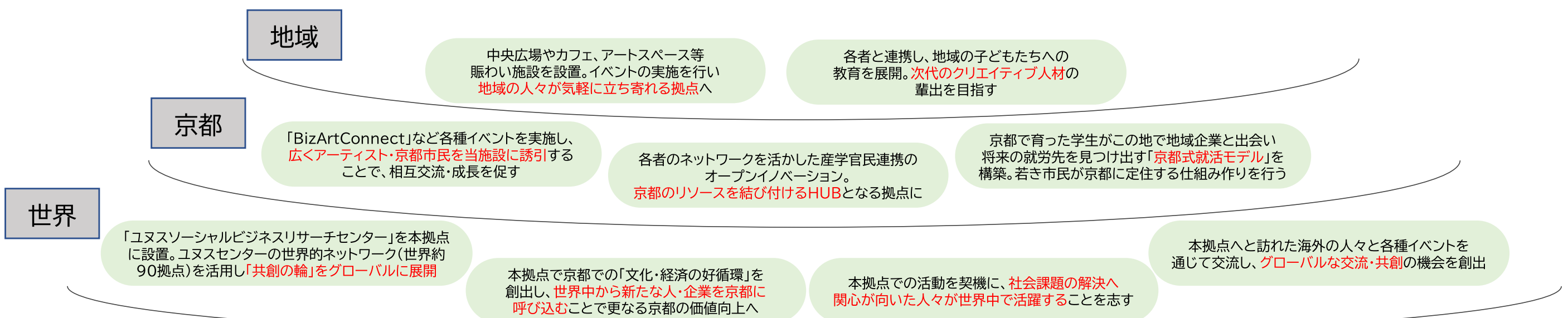
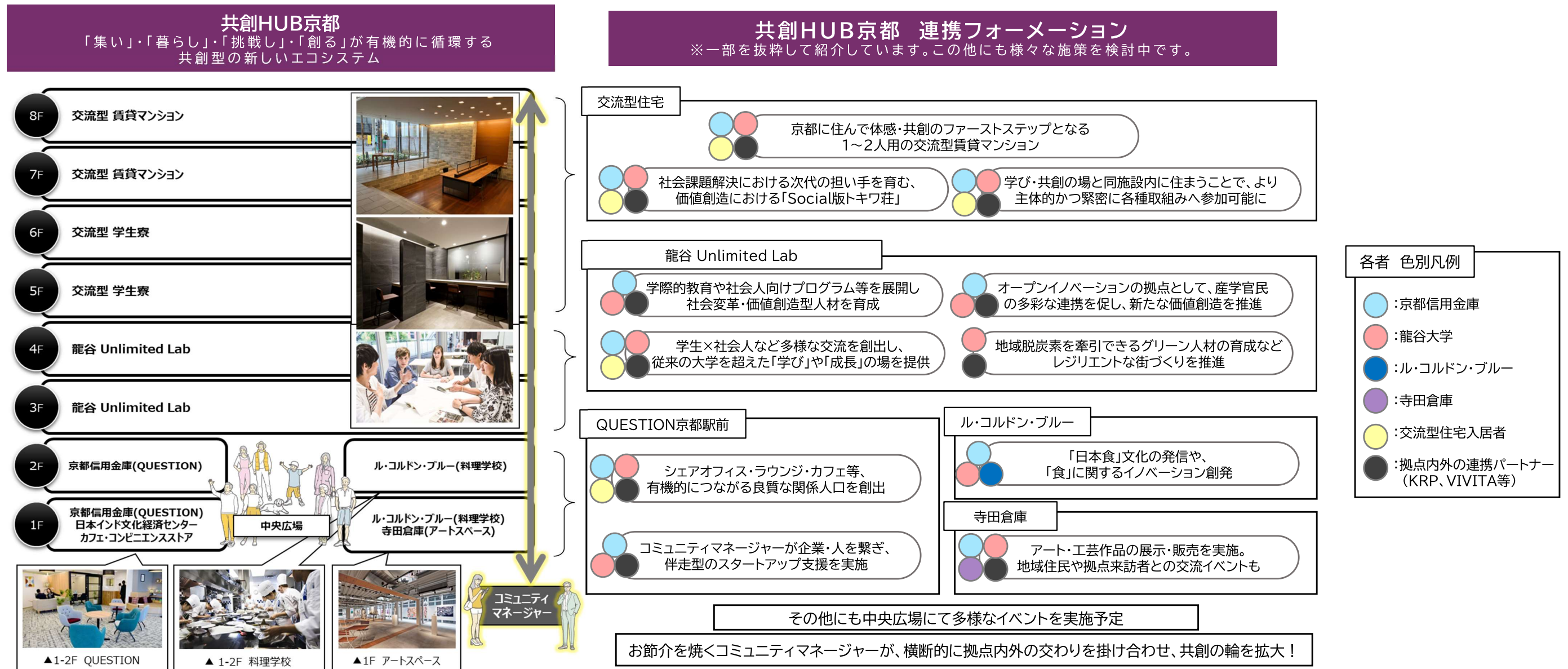


【ル・コルドン・ブルー】料理学校

料理を通じ京都の伝統・文化を普及
子どもたちへの食育イベントなどを通じ、地域連携を図る

【日本インド文化経済センター】国際交流

日本とインドの文化・経済交流を通じ、インド文化の日本への普及活動の実施や、人材育成・企業進出・新技術などを創出



社会課題解決に繋がる産業創出・コミュニティ形成・人材輩出を促進するイノベーションハブ拠点
次代の担い手が活躍し続けられる共創型のエコシステム